

小麦粉が爆発!!粉じん爆発って何？

皆さんは小麦粉が爆発する危険性があることをご存知ですか？

3つの条件が揃うことで爆発が起こってしまうのです。

3つの条件とは、

「粉」・「空気（酸素）」・「火」が揃うと ⇒ **「粉じん爆発」**

粗大ごみ処理施設での処理作業中は、常に「空気（酸素）」と「火」があり、粉じん爆発が起こる2つの条件が揃っています。

「空気（酸素）」は、ガス爆発を防ぐため、ガス濃度を下げよう空気（酸素）を吹き込んでいます。

「火」は、破砕機は合金製のリングハンマーを高速回転させ、廃棄物を細かく叩き壊す際に、金属が擦れることにより常に火花が出ています。

粉状のものとは、

「小麦粉」「粉ミルク」「コ-ヒ-」「農業飼料」「使い捨てカイロ」など

もし粉じん爆発が起きれば、

- ① 機器が損傷を受け、ごみ処理作業ができなくなり、場合によっては、復旧に数か月を費やすこともあります。それにより、一般家庭の不燃ごみ収集を持ち込みできなくなり、皆さんのごみ処理が停滞する。
- ② 爆発・爆風により、現場の作業員の身に危険が及ぶことにもなる。

どうか皆さん、**粗大ごみ処理施設には、粉状のものを持ち込まない**よう、お住まいの市役所のごみ分別表を基に、適正に処分して頂くようお願い申し上げます。

小麦粉が爆発することを覚えて下さい。
粉状のものは危険だと覚えて下さい。